

インク種
[ELS-170 / 4C]
[ELH-100 / CI+W]



UVJ300DTF-75では次世代のミマキUVインクであるELS-170、ELH-100を採用。硬質インクであるELH-100と、軟質インクであるELS-170の組み合わせで多用途に使われるUV-DTFプリンタの中でも強度、柔軟性ともに業界トップクラスの性質を実現しました。

Mimaki Cloud Technology **PICT**

プリンタの稼働状況やインクの使用量をプリンタから離れていても把握可能。印刷中は別の作業を行うなど、計画的な業務をサポートします。

また、メンテナンス時期の計画やインク補充の準備なども事前に計画が可能になります。



■製品仕様		UVJ300 DTF-75
プリントヘッド	オンデマンドピエゾヘッド	
プリント分解能	300dpi、600dpi、900dpi、1200dpi	
インク	種類	UV硬化インク
		ELS-170 + ELH-100
	色	ELS-170(C,M,Y,K) ELH-100(W,CL)
容量		各色1L (ボトル供給)
インク循環システム		ホワイトのみ搭載
最大作図幅		640mm
最大メディア幅		650mm
メディア外径		φ250mm 以下
メディア重量		45kg以下
適合規格		VCCIクラスA / FCCクラスA / IEC 62368-1準拠ETL / CE マーキング (EMC指令、低電圧指令、機械指令、RoHS指令) / CB認証 / REACH / エナジースター / RCM / KC
インターフェイス		USB2.0 / Ethernet1000 BASE-T
電源仕様		単相(AC100~120/200~240V±10%, 50/60Hz±1Hz)
消費電力		AC100V:1.44kW以下 / AC200V:1.92kW以下
動作環境	使用可能温度	20-30℃
	湿度	35~65%RH(結露なきこと)
外形寸法(WxDxH)		2,090×930×1,475mm
本体重量		180kg

重要 UVJ300DTF-75には無償保証期間はありません。
必ず年間保守契約にご加入ください。

●カタログ上の画面及びプリントサンプルは、一部ハモコ合成です。●本カタログに記載の仕様及びデザインは技術改善等により予告なく変更する場合があります。●本カタログに記載されている会社名、商品名は各社の商標または、登録商標です。●製品購入にあたって、設置、操作指導などを依頼される場合には、商品価格以外に別途費用が発生します。●本製品(ソフトウェア含む)に関するお問い合わせ及びサポート、記載内容については、国内限定とさせていただきます。●本製品(ソフトウェア含む)は日本国内仕様であり、当社では海外での保守及び技術サポートは行っておりません。●インクジェットプリンタは非常に高精細なドットサイズでプリントを行っておりますので、プリントヘッド交換後は色が微妙に変化する場合があります。また、複写台をお使いになれる場合は、個体差により色が微妙に異なる場合がありますので、ご注意ください。●低解像度、最低バスを使用する場合、まれにデータによって画面に影響を与える場合がございます。●自治体の条例によりマシンを設置する際に申請が必要な場合がありますのでご注意ください。●本カタログに記載の仕様及びデザインは2025年10月現在のものです。

Mimaki 株式会社 ミマキエンジニアリング
japan.mimaki.com 本社 / 〒389-0512 長野県東御市滋野乙2182-3

テクニカルコールセンター 0120-106-114 受付時間9:00~17:00 (土日・祝日・年末年始休業日除く)

東京支社 〒141-0001 品川区北品川 5-9-41 TKB 御殿山ビル
JPデモセンター 〒141-0001 品川区北品川 5-5-25 Sumビル 2・3F
大阪支店 〒564-0062 吹田市垂水町 3-36-15
札幌営業所 〒060-0031 札幌市中央区北 1 条東 2-5-2 いちご札幌創成第 2 ビル 1F
仙台営業所 〒984-0825 仙台市若林区古城 3-10-7
北関東営業所 〒321-0933 宇都宮市築瀬町 1784-5
さいたま営業所 〒330-0802 さいたま市大宮区宮町 3-1-2 明治安田生命大宮ビル 1F
横浜営業所 〒222-0033 横浜市新北区新横浜 3-1-9 アリーナタワー 1F
西東京営業所 〒192-0906 八王子市北野町 593-6
長野営業所 〒389-0512 東御市滋野乙 1628-1
金沢営業所 〒920-0027 金沢市駅西新町 2-12-6
名古屋営業所 〒454-0053 名古屋市中川区区外新町 1-10
京都営業所 〒601-8122 京都市南区上鳥羽北堀ノ本町 12-2 長谷川ビル 1F
神戸営業所 〒651-0083 神戸市中央区浜辺通 2-1-30 三宮国際ビル 1F
広島営業所 〒731-0101 広島市安佐南区八木 1-7-25
四国営業所 〒761-8054 高松市東八世町 8-6
福岡営業所 〒812-0041 福岡市博多区古塚 5-11-15
沖縄営業所 〒900-0004 那覇市銘町 1-2-22

より環境への配慮した
ビジネスモデルへ



Mimaki UVインク(ELS-170,ELH-100)は 世界で最も厳しい
化学物質拡散の規格に基づき、学校や医療機関などにも適し
た製品であると保証される『GREENGUARD Gold認証』を取
得しており、プリント後の環境面に配慮したインクです。



デザイン作成から出力まで
業務を支えるソフトウェア(標準添付)

プリントの美しさと操作性を支える

純正RIPソフトウェア **Raster Link 7**

デザイン作成をもっと簡単に

デザインソフトウェア **Simple Create**

■インク			
品名	色	品番	備考
ELS-170	シアン	ELS170-C-BA	1L ボトル
	マゼンタ	ELS170-M-BA	
	イエロー	ELS170-Y-BA	
	ブラック	ELS170-K-BA	
ELH-100	ホワイト	ELH100-W-BA	1L ボトル
	クリア	ELH100-CL-BA	

■オプション

品名	品番
イオナイザー	OPT-J0465

⚠ メディアとインクの注意事項

・メディアによりインクの物性性能(密着性や耐水性等)が違いため、必ず事前に試験をお願い致します。
・使用用途によってはプライマーなどの下処理やラミネートなどの表面保護が必要な場合があります。

⚠ 安全に関する注意事項

本製品には紫外線照射装置が搭載されております。安全にご使用いただくため次の事項にご注意ください。
・紫外線を直視したり、皮膚に直接さらしたりしないようお願いいたします。
・紫外線硬化プリント時に一部臭気を伴うことがありますので、十分な換気をお願いいたします。
・プリントモードによっては、一部未硬化のインクから揮発成分が発生することがあります。
・その他、本体同梱の注意書を必ずお読みいただき、その内容を厳守くださいますようお願いいたします。

⚠ 価格につきましては、弊社WEBページをご参照頂くか最寄りの営業所にお問い合わせください。

Mimaki

UV-DTFプリンタ **UVJ300DTF-75**

UVDTFが
可能にする

高付加価値
の印刷ビジネス創出



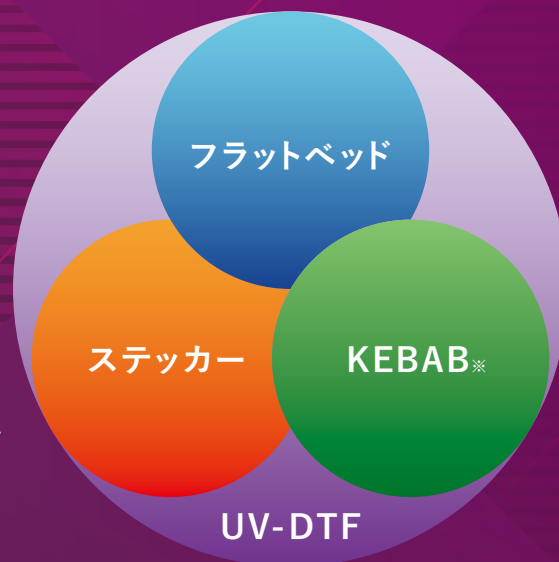
UV-DTFが切り拓く 新たな市場

UV-DTF (UV Direct to Film) は、特殊な糊付きのフィルムにUV印刷し、そのままシールのように転写できる技術です。

従来のプリント方法では難しかった、凹凸のある素材や特殊な形状のアイテムにも簡単にデザインを貼り付けることができます。

フィルムにプリントしたデザインのみが対象物に転写されるため、ステッカーシートのようなカス取り(余白の除去)作業が不要で生産効率も向上します。

プリントしたいけどできなかったという課題へ、そして新たな市場を切り拓くお客様へのミマキの新たな提案です。



※ 当社が販売するボトルやタンブラーなど円柱状素材の側面に360°プリントできるシステムです。



UVフラットベッドマシンでは印刷が出来ないギャップ



KEBABで印刷できない形状の円筒



ステッカーでは表現が難しい、素材の風合いを活かした余白のないデザイン



UVインクでは印刷が難しかった陶器やPPなどの素材



フラットベッドプリンタでは印刷が出来なかったうねりや、くぼみにプリント可能



余白のない細かい文字やデザインなど繊細な表現のプリントが可能



ステッカーの場合余白のあるデザインに用途が限られる

HOW TO UV-DTF

WORKFLOW

STEP 1



データを糊付きの専用メディアに印刷
アプリケーションシートの貼り付けまで自動で作業

ホワイト → カラー → クリアの順でプリントします。クリアインクが耐擦過性を向上するとともに、アプリケーションシートを剥がしやすくします。

STEP 2



印刷物を切り取り
貼り付けたいアイテムに貼り付けます

STEP 3

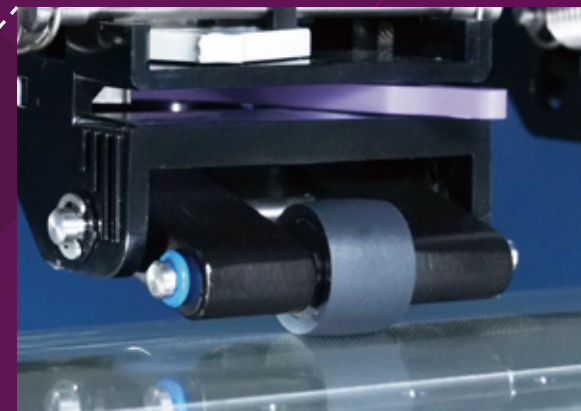


アプリケーションシートを剥がしたら、
転写完了、完成です

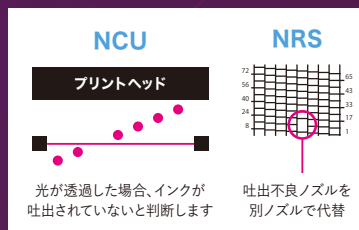
ミマキ独自の安定した搬送

マシン独自の新しいピンチローラーによる、安定したフィルム搬送を実現

UV-DTFフィルム専用の独自開発ピンチローラーで安定した搬送を実現しました。糊面でも問題ない搬送技術で、蛇行を起こさずプリント可能です。



ノズルリカバリー



ミマキ独自のNCU(ノズルチェックユニット)、NRS(ノズルリカバリーシステム)でクリーニングで改善しないノズル抜けが発生した時、不良ノズルを使用せず、別ノズルを代用して印刷を続けます。ノズルリカバリ使用時も印字速度は変わらず、業務を円滑に進めます。

メディアジャムセンサー



メディアジャムセンサーを搭載し、ジャムが起こる場面でもプリントヘッド故障のリスクを低減しております。万が一糊面の上でメディアジャムでの故障するリスクを大幅に低減します。



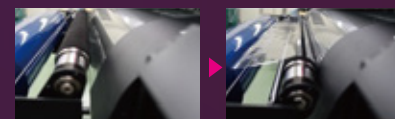
ミマキの技術が
すべてここに

UV-DTFプリンタ
UVJ300DTF-75

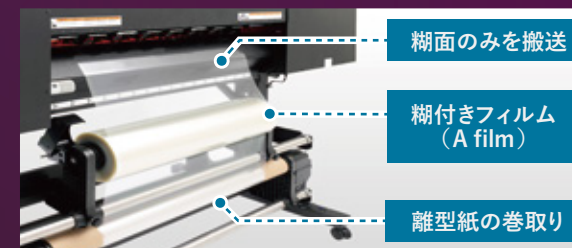
簡単なメディアセット



レバーを押すだけの簡単操作で
アプリケーションシートの
セットが完了します。



背面巻取り装置



マシン背面でUV-DTF専用フィルムの離型紙を自動で巻き取ります。マシンの搬送速度に合わせて離型紙を正確に巻き取るため、安定したプリントが可能です。